

令和4年度学校教育自己診断(教職員)

R4年度 学校教育自己診断 (教職員) 回答数50 回答率75.8% *＝肯定A>25% ◎肯定(A+B)>75% ×否定(C+D)>40%		A よくあてはまる	B ややあてはまる	C あまりあてはまらない	D 全くあてはまらない	R4	R3
満足度	1 生徒や保護者は山田高校に来て満足していると思う。	48.0%	50.0%	0.0%	2.0%	* ◎	* ◎
教育活動の評価	2 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	18.0%	64.0%	16.0%	2.0%	◎	◎
	3 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	14.0%	62.0%	22.0%	2.0%	◎	
	4 授業アンケートの結果をふまえ、授業改善について、各教科で話し合っている。	12.2%	49.0%	32.7%	6.1%		×
	5 年間の学習指導計画について、各教科で話し合っている。	29.2%	50.0%	20.8%	0.0%	* ◎	* ◎
授業・学習指導	6 思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている。	13.0%	65.2%	19.6%	2.2%	◎	×
	7 家庭学習を増やすための取り組みを行っている。	36.2%	48.9%	12.8%	2.1%	* ◎	◎
	8 少人数指導、グループ学習を行うなど、指導方法や学習形態の工夫・改善を行っている。	30.4%	50.0%	17.4%	2.2%	* ◎	◎
	9 コンピュータ等のICT機器を授業などで活用している。	69.4%	30.6%	0.0%	0.0%	* ◎	* ◎
	10 この学校では、生徒がコンピュータやインターネットを活用しやすいように指導を工夫している。	55.1%	38.8%	4.1%	2.0%	* ◎	* ◎
11 評価の在り方について話し合う機会がある。	27.7%	57.4%	14.9%	0.0%	* ◎	◎	
生徒指導・教育相談	12 この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	30.6%	57.1%	10.2%	2.0%	* ◎	
	13 生徒による問題行動が起こった時、家庭や関係機関と連携しながら組織的に対応できる体制が整っている。	38.0%	44.0%	18.0%	0.0%	* ◎	* ◎
	14 いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	32.0%	52.0%	14.0%	2.0%	* ◎	◎
	15 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	36.0%	52.0%	10.0%	2.0%	* ◎	◎
	16 この学校では、生徒が望ましい勤労観、職業観を持ち、興味・関心・適性に応じて進路選択ができるように系統的なキャリア教育を行っている。	12.8%	68.1%	17.0%	2.1%	◎	
	17 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	56.0%	42.0%	0.0%	2.0%	* ◎	* ◎
	18 この学校は、情報リテラシーや情報モラルを高める教育に取り組んでいる。	25.5%	53.2%	19.1%	2.1%	* ◎	◎
	19 教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している。	19.1%	59.6%	19.1%	2.1%	◎	
	20 学校として、部活動の活性化について工夫している。	47.9%	41.7%	8.3%	2.1%	* ◎	* ◎
	21 人権尊重に関する様々な課題について、感性を高める指導を行っている。	15.2%	71.7%	10.9%	2.2%	◎	◎
22 体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている。	29.2%	60.4%	8.3%	2.1%	* ◎	◎	
学校運営	23 校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにし、リーダーシップを発揮している。	34.0%	52.0%	14.0%	0.0%	* ◎	◎
	24 学校運営に教職員の意見が反映されている。	18.0%	46.0%	32.0%	4.0%		
	25 各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	22.0%	54.0%	18.0%	6.0%	◎	
	26 職員会議をはじめ各種会議が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。	14.0%	42.0%	40.0%	4.0%		×
	27 日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができています。	20.0%	52.0%	26.0%	2.0%		◎
	28 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、指揮系統や役割分担が明確化されている。	30.0%	48.0%	20.0%	2.0%	* ◎	
組織力	29 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	12.2%	42.9%	42.9%	2.0%		
	30 校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。	24.5%	53.1%	20.4%	2.0%	◎	
	31 初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている。	14.3%	49.0%	30.6%	6.1%		×
	32 教員が気軽にお互いの授業を見学しやすい環境がある。	25.5%	55.3%	19.1%	0.0%	* ◎	◎
教育環境	33 この学校では、生徒の生活の場として、施設・設備が居心地のよい環境として整備されている。	28.0%	48.0%	20.0%	4.0%	* ◎	◎
	34 各教科の備品や教材教具が有効に活用されている。	20.8%	60.4%	14.6%	4.2%	◎	◎
	35 施設・設備について、日常的に点検や管理が行われている。	24.5%	59.2%	14.3%	2.0%	◎	◎
	36 この学校では図書館が生徒に活用されている。	34.0%	52.0%	14.0%	0.0%	* ◎	* ◎
情報管理・広報	37 個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立されている。	24.5%	55.1%	18.4%	2.0%	◎	* ◎
	38 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	40.0%	52.0%	6.0%	2.0%	* ◎	* ◎
	39 情報提供の手段として、学校のホームページが活用されている。	46.0%	46.0%	6.0%	2.0%	* ◎	* ◎
連携	40 新型コロナウイルス感染症感染防止に対する学校の指導は適正である。	40.0%	56.0%	4.0%	0.0%	* ◎	* ◎
					◎	34	27
					*	22	12
					×	0	4